

修学旅行（10/30~11/2）

目的

- ・ 北九州の戦跡等を訪れ、平和の尊さを感じ、戦争と平和について考える機会とする。
- ・ 九州の文化・自然に触れることにより見聞を広め、豊かな情操を養う。
- ・ 学校を離れた生活環境の中で規則正しい生活を送るとともに、生徒同士の相互理解と友情を深める。

行程

第1日（10/30）

学校 → 名古屋駅 → 小倉駅 → 門司港レトロ地区散策
→ 吉野ヶ里遺跡公園 → 川上峡（ホテル龍登園）



第2日（10/31）

川上峡（ホテル龍登園） → 長崎市内車窓見学・平和祈念像
→ 原爆資料館・被爆者体験講話 → 長崎市内（ホテル長崎）

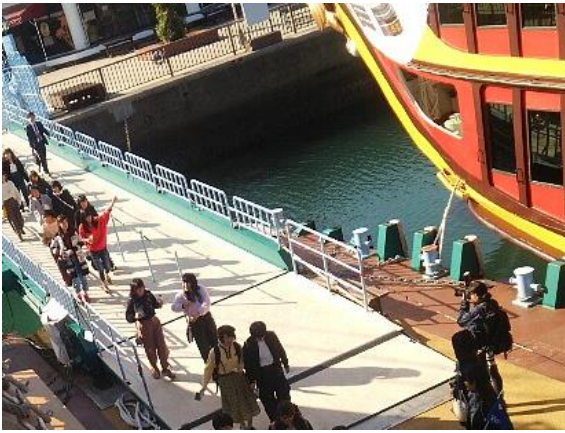




第3日 (11/1)

ホテル長崎 → 希望者別研修 (軍艦島・カステラ作り・西海パールシーリゾート)

→ ハウステンボス自由研修 → ホテル日航ハウステンボス



第4日 (11/2)

ホテル日航ハウステンボス → 太宰府天満宮 → 博多駅 → 名古屋駅 → 美濃加茂 SA





生徒の感想

- ・ 台風でどうなるかと思ったけれど、晴れてくれたので良かった。
- ・ 朝が早くて大変だった。
- ・ 長崎の歴史や文化について学ぶことができたので良かった。吉野ヶ里遺跡や出島など教科書で見たことがあるものを実際に見ることができて勉強になった。
- ・ 長崎市内の班行動では、自分にとって知らない場所の計画をたてることがすごく大変だった。
- ・ 班の子とコミュニケーションをとりながら目的地に行けたときは達成感があった。
- ・ 原爆資料館では、実際に原爆を経験した人の話を聞いて原爆の恐ろしさを改めて考えることができた。
- ・ 今回の修学旅行で集団行動の大切さや現地に行って実際に見ることの大切さを学びました。誰とでもコミュニケーションをとることで、一人ではできなかったことが実現可能になるんだなと思った。